

Cisco C880 Emulex HBAドライバの更新手順に関するテクニカルノート

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[手順](#)

[ステップ1:cisco.comから最新のファームウェアパッケージをダウンロードし、ローカルPCに解凍します。](#)

[ステップ2:これらのファイルを見つけ、Cisco C880 M4サーバの/tmpフォルダに転送します。](#)

[ステップ3:OneCommand Manager\(OCM\)ソフトウェアがインストールされていることを確認します。](#)

[ステップ4:現在システムにインストールされている Emulex ドライバのバージョンを確認する。](#)

[ファームウェアリリースの確認](#)

[ファームウェアリリースの更新](#)

[トラブルシューティング](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco C880 M4サーバの一部であるEmulex HBAカードのファームウェアをアップデートする手順について説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- バスの I/O アクティビティが停止している
- SAP HANA インスタンスが停止している

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、オペレーティングシステムとしてRedHat Enterprise Linux(RHEL)を実行するCisco C880 M4 v2サーバにインストールされたEmulex HBAカードに基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。稼働中のサーバで作業を行う場合、どのコマンドでも影響について十分に理解したうえで作業してください。

関連製品

このドキュメントは、次のハードウェアとソフトウェアにも使用できます。

- SUSE Linux Enterprise for SAPアプリケーションオペレーティングシステム – SUSE固有のファイルが適切であることを確認します。
- Cisco C880 M4 v3サーバ：v3固有のファームウェアパッケージをダウンロードしていることを確認します。

警告:EmulexカードがHPなどのサードパーティベンダーからリブランドされている場合は、サードパーティベンダーからファームウェアを入手する必要があります。Emulexから直接Emulexファームウェアをアップデートすると、製品のサポート/保証が無効になり、ハードウェア障害が発生する可能性があります。

手順

実際のファームウェアアップデートを実行する前に、cisco.comからファームウェアパッケージをダウンロードし、必要なファイルをCisco C800 M4サーバにアップロードして、ドライバとOneCommand Managerが最新であるかどうかを確認します。

ステップ1:cisco.comから最新のファームウェアパッケージをダウンロードし、ローカルPCに解凍します。

C880 M4 v2 (IvyBridge) : [ソフトウェアのダウンロード](#)

C880 M4 v3 (Haswell) : [ソフトウェアのダウンロード](#)

注：このソフトウェアパッケージには、Cisco C880 M4サーバ用のファームウェアソフトウェアも追加で含まれています。これらのコンポーネントの更新については、このドキュメントでは説明しません。

ステップ2：これらのファイルを見つけ、Cisco C880 M4サーバの/tmpフォルダに転送します。

```
./Driver/Emulex/Firmware/FTS_UniversalBootandFWMCF162EandLPe1600xfrom_10619322_1145685.GRP  
./Driver/Emulex/Emulex_RHEL/FTS_EmulexOneCommandManagerforLinuxRHEL567R_102405101_1116465.zip  
./Driver/Emulex/Emulex_RHEL/FTS_RHDUPdriverpackagefpfcforRHEL65_1024052610_1122818.zip
```

注：Cisco C880 M4 v2サーバのファームウェアパッケージ1.0.4バージョンに属する参照ファイル名に注意してください。この名前は多少変化します。これは、適用するファームウェアリリースに応じて異なります。

ステップ3:OneCommand Manager(OCM)ソフトウェアがインストールされている

ことを確認します。

サーバに root としてログインし、インストールされている OneCommand Manager のバージョンを確認します。

```
# rpm -qa | grep ocm
elxocmlibhbaapi-10.2.405.10-1.x86_64
elxocmgui-10.2.405.10-1.x86_64
elxocmcorelibs-10.2.405.10-1.x86_64
elxocmjvm-10.2.405.10-1.x86_64
elxocmlibhbaapi-32bit-10.2.405.10-1.x86_64
elxocmcore-10.2.405.10-1.x86_64
```

この例では、OCM バージョン 10.2.405.10-1 がインストールされていることがわかります。以前に転送した OCM パッケージでこれよりも新しいバージョンが使用可能であるかどうかを確認します。

```
# cd /tmp
# unzip -t FTS_EmulexOneCommandManagerforLinuxRHEL567R_102405101_1116465.zip
Archive: FTS_EmulexOneCommandManagerforLinuxRHEL567R_102405101_1116465.zip
testing: elxocm-rhel5-rhel6-rhel7-10.2.405.10-1.tgz OK
testing: elxocmcore-rhel5-rhel6-rhel7-10.2.405.10-1.tgz OK
```

ファイル名のバージョン番号が同じ場合はステップ 4 に進みます。異なる場合は、最新リリースに更新することが推奨されます。

```
# cd /tmp
# unzip FTS_EmulexOneCommandManagerforLinuxRHEL567R_102405101_1116465.zip
# tar xzf elxocm-rhel5-rhel6-rhel7-10.2.405.10-1.tgz
# cd elxocm-rhel5-rhel6-rhel7-10.2.405.10-1
# ./install.sh
```

ステップ 4：現在システムにインストールされている Emulex ドライバのバージョンを確認する。

現在サーバにインストールされている Emulex ドライバのバージョンを確認します。

```
# rpm -qa | grep lpfc
kmod-lpfc-10.2.405.26-1.x86_64
primergy-lpfc-10.2.405.26-1.x86_64
```

この例では、ドライババージョン 10.2.405.26-1 がインストールされていることがわかります。以前に転送した OCM パッケージでこれよりも新しいバージョンが使用可能であるかどうかを確認します。

```
# unzip -t FTS_RHDUPdriverpackagelpfcforRHEL65_1024052610_1122818.zip
Archive: FTS_RHDUPdriverpackagelpfcforRHEL65_1024052610_1122818.zip
testing: addon_iOW5ie/LicenseReadme.txt OK
testing: addon_iOW5ie/lpfc-10.2.405.26-1-000.i386.iso OK
testing: addon_iOW5ie/lpfc-10.2.405.26-1-000.x86_64.iso OK
```

バージョン番号が同じ場合は次のセクションに進みます。異なる場合は、最初に最新の 64 ビット ドライバ リリースに更新することが推奨されます。

```
# cd /tmp
```

```
# unzip FTS_RHDUPdriverpackagelpfcforRHEL65_1024052610_1122818.zip
# mount -o loop addon_iOW5ie/lpfc-10.2.405.26-1-000.x86_64.iso /mnt
# cd /mnt
# rpm -Uvh *.rpm
```

ファームウェア リリースの確認

ここでは、設定が正常に機能しているかどうかを確認します。

OneCommand Manager CLI を使用して、HBA が使用するポート WWN のリストを取得します。現在のファームウェア バージョンを確認し、リストから 1 つ以上の WWN を選択します。

```
# /usr/sbin/ocmanager/hbacmd listhba | grep 'Port WWN'
Port WWN : 10:00:00:90:fa:73:2f:6a
Port WWN : 10:00:00:90:fa:73:2f:6b
Port WWN : 10:00:00:90:fa:53:83:58
Port WWN : 10:00:00:90:fa:53:83:59

# /usr/sbin/ocmanager/hbacmd hbaattributes 10:00:00:90:fa:73:2f:6a |grep FW
FW Version : 1.1.43.202
Operational FW : 1.1.43.202
Service Processor FW Name : 1.1.43.202
ULP FW Name : 1.1.43.202
```

ファームウェア リビジョンは OCM を使用せずにコマンドラインでも入手できます。

```
# cat /sys/class/scsi_host/host*/fwrev
1.1.43.202, sli-4:2:b
1.1.43.202, sli-4:2:b
1.1.43.202, sli-4:2:b
1.1.43.202, sli-4:2:b
```

ファームウェア リリースの更新

注：または、OneCommand ManagerのGUIを使用して更新手順を実行することもできます。OCM GUI は X-window システムで実行することが推奨されます。GUI を開始するには、`/usr/sbin/ocmanager/ocmanager` コマンドを使用します。

最初にすべての WWN のリストを取得します。

```
# /usr/sbin/ocmanager/hbacmd listhba | grep 'Port WWN'
Port WWN : 10:00:00:90:fa:73:2f:6a
Port WWN : 10:00:00:90:fa:73:2f:6b
Port WWN : 10:00:00:90:fa:53:83:58
Port WWN : 10:00:00:90:fa:53:83:59
```

次に、`hbacmd` コマンドを実行してファームウェアと BootCode をインストールします。これらのコマンドでは、WWN をご使用のいずれかのシステムに置き換えてください (コマンドの出力を参照)。

```
# /usr/sbin/ocmanager/hbacmd download 10:00:00:90:fa:73:2f:6a
/tmp/FTS_UniversalBootandFWMCFC162EandLPel1600xfrom_10619322_1145685.GRP
# /usr/sbin/ocmanager/hbacmd download 10:00:00:90:fa:73:2f:6b
/tmp/FTS_UniversalBootandFWMCFC162EandLPel1600xfrom_10619322_1145685.GRP
```

```
# /usr/sbin/ocmanager/hbacmd download 10:00:00:90:fa:53:83:58
/tmp/FTS_UniversalBootandFWMCFC162EandLPe1600xfrom_10619322_1145685.GRP
# /usr/sbin/ocmanager/hbacmd download 10:00:00:90:fa:53:83:59
/tmp/FTS_UniversalBootandFWMCFC162EandLPe1600xfrom_10619322_1145685.GRP
```

最後に、システムを再起動してファームウェアを有効化します。

システムが再び使用可能になったら、更新が正常に完了していることを確認し、ファームウェアの現行バージョンをもう一度確認します。

```
# /usr/sbin/ocmanager/hbacmd hbaattributes 10:00:00:90:fa:73:2f:6a |grep FW
FW Version : 10.6.193.22
Operational FW : 10.6.193.22
Service Processor FW Name : 10.6.193.22
ULP FW Name : 10.6.193.22
```

```
# cat /sys/class/scsi_host/host*/fwrev
10.6.193.22, sli-4:2:b
10.6.193.22, sli-4:2:b
10.6.193.22, sli-4:2:b
10.6.193.22, sli-4:2:b
```

次に、コピーして解凍したファイルを /tmp ディレクトリから削除します。

```
# cd /tmp
# rm FTS_UniversalBootandFWMCFC162EandLPe1600xfrom_10619322_1145685.GRP
# rm FTS_EmulexOneCommandManagerforLinuxRHEL567R_102405101_1116465.zip
# rm FTS_RHDUPdriverpackagelpfcforRHEL65_1024052610_1122818.zip
# rm elxocm-rhel5-rhel6-rhel7-10.2.405.10-1.tgz
# rm elxocmcore-rhel5-rhel6-rhel7-10.2.405.10-1.tgz
# rm -rf addon_iOW5ie
# rm -rf elxocm-rhel5-rhel6-rhel7-10.2.405.10-1
```

トラブルシューティング

現在、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。